# 徳島県企業局経営計画における「行動計画」の 平成27年度進捗状況及び評価について

# 1 徳島県企業局経営計画の推進方策

- ・平成25年度を初年度とする4年間の「企業局経営計画」について、計画的に事業を 実施し、効果的・効率的な事業の推進を図るため、PDCAサイクルによる進行管理 を実施
- ・平成27年度の進捗状況について、「企業局戦略会議」で評価し、外部有識者による 「戦略的経営推進委員会」に報告、意見を聴取
- ・進捗状況及び評価の結果を、企業局ホームページで公表

### 2 行動計画の達成状況別取組数

		進 捗	状 況	
取組数	A 順調または妥当	B 概ね順調または概ね妥当	C 要 努 力	D 要見直し
6 2	5 2 (8 4 %)	7 (1 1 %)	3 ( 5 %)	0 ( 0 %)

## 主なもの(再掲分を除く)

## 経営戦略 I 県民・企業ニーズ、経営環境の把握と的確な対応

・駐車場利用者等のニーズ調査 目標 (毎年):200人

②1,141人

ホームページの充実 ・見学会、学習ひろばの実施 「企業局SNS」を開設 目標 (毎年): 500人

②7965人

・町が進める森づくりを支援

目標(28年度末) : 450ha

(27)322ha

※事業好調により、目標値を拡大したため (225<u>→450ha</u>) ・技術職員の本局管理部門への積極的配置  $\mathbf{C}$ 

目標(28年度末):累計40人 →

② 累計37人

#### 経営戦略Ⅱ 企業局の持つ資源の活用と強化

・建築物及び土木構造物の耐震化(48施設)

耐震化率

目標 (28年度末): 9割→②までに44施設着手 (9割)

【3842施設完了見込 42/48 = 9割】

・駐車場の他施設等との連携

駐車場利用台数

目標 (28年度末): 24年度比105% → ②7105.4%

#### 経営戦略皿 コスト縮減と資金の戦略的活用

・トータルコストを考慮した効率的設計

目標(28年度末): 工事コスト縮減

→ ②工事コストを36百万円削減

「阿南工業用水道管路布設工事」において、関係機関との調整により断水工法を採用

### 経営戦略Ⅳ 新しい価値創造への挑戦

・新エネルギーの動向調査

新エネルギー設備の導入件数 目標 (28年度): 累計8件 →

② 累計 8 件

#### 経営戦略 V 危機管理対応力の強化

A ・災害時の応援協定の拡充 応援協定の締結

目標(28年度末):累計5件→②2件締結累計5件

## 3 行動計画の概要と進捗状況の評価

取 組 事 項	百日粉	評価						
取 組 事 項 	項目数	A	В	С	D			
経営戦略I県民・企業ニーズ、経営環境の把握と的確な対応								
① 情報収集の強化	6	5	1	0	0			
② 積極的な広報活動		4	2	0	0			
③ 新たな発想を生み出す人と組織づくり		4	0	1	0			
④ 社会貢献の推進	5	4	1	0	0			
経営戦略Ⅱ 企業局の持つ資源の活用と強化								
⑤ 南海トラフ巨大地震対策、老朽化対策	4	4	0	0	0			
⑥ 適正な施設の維持管理		4	0	1	0			
⑦ 経営資源の有効活用		8	0	1	0			
⑧ 資産の他用途活用		3	0	0	0			
再掲③ 新たな発想を生み出す人と組織づくり		(4)	(0)	(1)	(0)			
再掲④ 社会貢献の推進	(5)	(3)	(2)	(0)	(0)			
<sup> </sup>   経営戦略Ⅲ コスト縮減と資金の戦略的活用								
⑨ 工事費、維持管理費等のコスト削減		5	0	0	0			
⑩ 資金の効率的運用		2	0	0	0			
再掲④ 社会貢献の推進		(3)	(2)	(0)	(0)			
再掲⑦ 経営資源の有効活用	(9)	(8)	(0)	(1)	(0)			
経営戦略Ⅳ 新しい価値創造への挑戦								
⑪ 新規事業への取組		3	1	0	О			
再掲③ 新たな発想を生み出す人と組織づくり	(5)	(4)	(0)	(1)	(0)			
経営戦略V 危機管理対応力の強化								
② 危機管理体制の強化	8	6	2	0	0			
計(再掲を除く)	6 2	5 2	7	3	0			

# 4 戦略的経営推進委員会での主な意見(平成28年7月20日開催)

- ・企業や利用者のニーズ調査を実施し、結果をいかに活かしていくかが重要
- ・安定供給のため、施設の適正な維持管理の継続が必要